



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月13日

上場会社名 株式会社デイ・シイ 上場取引所 東
 コード番号 5234 URL <http://www.dccorp.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 紀雄
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 山岸 信幸 TEL 044-223-4752
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,638	△3.4	936	△14.9	1,227	△12.8	1,190	48.5
24年3月期第3四半期	29,657	8.9	1,100	ー	1,407	208.8	801	90.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,299百万円 (170.4%) 24年3月期第3四半期 480百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	34.72	ー
24年3月期第3四半期	23.21	ー

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	41,807	44.3	18,666	44.3		
24年3月期	43,456	40.4	17,656	40.4		

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,538百万円 24年3月期 17,539百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	ー	2.00	ー	3.00	5.00
25年3月期	ー	2.00	ー		
25年3月期(予想)				3.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	1.9	950	△19.3	1,250	△23.5	1,200	56.8	34.99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	34,587,433株	24年3月期	34,587,433株
25年3月期3Q	539,246株	24年3月期	39,168株
25年3月期3Q	34,298,242株	24年3月期3Q	34,526,797株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要等により国内景気は回復の兆しが見受けられました。また、新政権による積極的な金融緩和への期待感から、円安・株高の動きがみられましたものの、依然として厳しい雇用情勢や世界経済への懸念材料があり、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、電力料金の値上げ等の影響もありましたものの、セメントの国内需要は持ち直しの動きが見られ、概ね堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループといたしましては、「関東における建設基礎資材総合サプライヤーの地位の確立」を目指すべきグループ像とする、中期経営計画(12デイ・シイグループ中計)の最終年度の目標達成に向け、企業価値向上のために取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は28,638百万円と前年同期と比べ1,018百万円の減収、営業利益は936百万円と前年同期と比べ163百万円の減益、経常利益は1,227百万円と前年同期と比べ180百万円の減益、四半期純利益は1,190百万円と前年同期と比べ389百万円の増益となりました。なお、四半期純利益は連結子会社であるエバタ生コン㈱の事業譲渡による特別利益の計上等により増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セメント関連事業

当事業におきましては、販売面では需要環境の改善を背景にスラグ混合関連製品に軸足を置いた事業経営を推進するとともに営業力の強化を図り、販売数量の増加に取り組みました。一方、生産面では川崎工場において原価低減及び安定運転に注力しました。この結果、売上高は8,518百万円と前年同期と比べ626百万円の増収となり、セグメント利益は597百万円と前年同期と比べ17百万円の増益となりました。

② 骨材事業

当事業におきましては、建設需要が回復基調に推移したことに加え、原価低減に鋭意努めました。この結果、売上高は6,794百万円と前年同期と比べ75百万円の増収となり、セグメント利益は142百万円と前年同期と比べ11百万円の増益となりました。

③ 環境事業

当事業におきましては、建設発生土及び可燃性廃棄物の確保に取り組みましたものの、大型工事物件の着工の遅れによる建設発生土の取扱数量の減少により、売上高は3,427百万円と前年同期と比べ130百万円の減収となり、セグメント利益は224百万円と前年同期と比べ218百万円の減益となりました。

なお、平成24年4月1日に実施した組織変更に伴い、名称を「環境リサイクル事業」から「環境事業」に変更しております。

④ 不動産賃貸事業

当事業におきましては、市況が低迷する中、不動産の有効活用に努めました。この結果、売上高は557百万円と前年同期と比べ3百万円の増収となりましたものの、既存の不動産賃貸物件の維持・補修工事を実施したため、セグメント利益は252百万円と前年同期と比べ13百万円の減益となりました。

⑤ 生コンクリート事業

当事業におきましては、当連結会計年度より第一コンクリート㈱厚木工場を、持分法適用会社の厚木生コン㈱へ移管したため、売上高は7,141百万円と前年同期と比べ1,392百万円の減収となりましたものの、製造原価の低減に努めたことにより、セグメント損失は53百万円となり前年同期と比べ87百万円改善いたしました。

なお、平成24年10月1日において、松戸生コンクリート㈱に連結子会社エバタ生コン㈱の営む生コンクリート事業を譲渡しております。

⑥ 管路事業

当事業におきましては、製品の拡販に注力しましたものの、需要環境の悪化により、売上高は1,354百万円と前年同期と比べ32百万円の減収となり、前期において負ののれんの償却が一部終了したため、セグメント利益は126百万円と前年同期と比べ112百万円の減益となりました。

⑦ その他

その他におきましては、コンクリート二次製品事業において取扱数量が減少したことにより、売上高は845百万円と前年同期と比べ168百万円の減収となり、セグメント損失は50百万円と前年同期と比べ47百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,648百万円減少し41,807百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少698百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,658百万円減少し23,140百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少698百万円及び借入金の減少1,367百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,010百万円増加し18,666百万円となりました。その主な要因は、当期純利益1,190百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ156百万円増加し、1,825百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,341百万円（前年同期比13.7%増）であります。

その主なものは、減価償却費1,561百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、345百万円（同72.8%減）であります。

その主なものは、有形固定資産の取得による支出690百万円及び事業譲渡による収入269百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,836百万円（同97.2%増）であります。

その主なものは、借入金の純減額1,367百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想の見直しを行っております。詳細につきましては、平成25年2月13日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,669	1,825
受取手形及び売掛金	9,664	8,965
商品及び製品	930	846
仕掛品	4	4
原材料及び貯蔵品	1,221	1,131
その他	576	475
貸倒引当金	△57	△55
流動資産合計	14,009	13,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,630	6,355
機械装置及び運搬具(純額)	4,605	3,931
土地	10,299	10,367
リース資産(純額)	578	539
建設仮勘定	46	211
その他(純額)	83	76
有形固定資産合計	22,243	21,481
無形固定資産		
のれん	298	226
その他	2,183	2,078
無形固定資産合計	2,482	2,304
投資その他の資産		
投資有価証券	3,491	3,651
その他	1,241	1,201
貸倒引当金	△11	△25
投資その他の資産合計	4,721	4,826
固定資産合計	29,447	28,613
資産合計	43,456	41,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,745	5,047
短期借入金	6,526	7,753
未払法人税等	573	209
引当金	130	141
その他	2,939	2,933
流動負債合計	15,915	16,084
固定負債		
長期借入金	5,528	2,934
退職給付引当金	1,487	1,528
その他の引当金	295	292
資産除去債務	251	254
負ののれん	291	77
その他	2,029	1,968
固定負債合計	9,883	7,056
負債合計	25,799	23,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,013	4,013
資本剰余金	5,047	5,047
利益剰余金	9,208	10,227
自己株式	△11	△134
株主資本合計	18,257	19,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	549	652
土地再評価差額金	△1,267	△1,267
その他の包括利益累計額合計	△717	△615
少数株主持分	116	128
純資産合計	17,656	18,666
負債純資産合計	43,456	41,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	29,657	28,638
売上原価	23,401	22,670
売上総利益	6,255	5,968
販売費及び一般管理費	5,155	5,031
営業利益	1,100	936
営業外収益		
受取利息	13	8
受取配当金	87	71
負ののれん償却額	359	214
その他	170	229
営業外収益合計	631	523
営業外費用		
支払利息	123	108
持分法による投資損失	91	13
その他	109	111
営業外費用合計	324	233
経常利益	1,407	1,227
特別利益		
固定資産売却益	5	37
投資有価証券売却益	0	0
事業譲渡益	—	269
受取補償金	—	184
特別利益合計	5	492
特別損失		
固定資産除売却損	25	18
投資有価証券評価損	57	3
ゴルフ会員権評価損	—	10
減損損失	66	—
特別損失合計	148	32
税金等調整前四半期純利益	1,264	1,686
法人税、住民税及び事業税	467	482
法人税等調整額	△0	5
法人税等合計	467	488
少数株主損益調整前四半期純利益	797	1,198
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4	7
四半期純利益	801	1,190

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	797	1,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△334	92
土地再評価差額金	20	
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	8
その他の包括利益合計	△316	101
四半期包括利益	480	1,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	489	1,293
少数株主に係る四半期包括利益	△8	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,264	1,686
減価償却費	1,791	1,561
負ののれん償却額	△281	△135
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	40
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△335	△4
受取利息及び受取配当金	△101	△79
支払利息	123	108
持分法による投資損益(△は益)	91	13
その他の引当金の増減額(△は減少)	46	12
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	△37
有形固定資産除却損	25	18
減損損失	66	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△0
投資有価証券評価損益(△は益)	57	3
為替差損益(△は益)	9	3
売上債権の増減額(△は増加)	△2,231	680
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9	173
その他の流動資産の増減額(△は増加)	22	62
未払消費税等の増減額(△は減少)	100	3
仕入債務の増減額(△は減少)	588	△673
その他の流動負債の増減額(△は減少)	576	△75
預り保証金の増減額(△は減少)	△14	11
事業譲渡損益(△は益)	—	△269
受取補償金	—	△184
その他	263	77
小計	2,054	3,011
利息及び配当金の受取額	100	79
利息の支払額	△110	△99
補償金の受取額	—	184
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	14	△833
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,059	2,341

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,231	△690
有形固定資産の売却による収入	1	68
無形固定資産の取得による支出	△20	△2
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	0	1
関係会社株式の取得による支出	—	△1
事業譲渡による収入	—	269
短期貸付金の増減額(△は増加)	4	0
長期貸付けによる支出	△10	△2
長期貸付金の回収による収入	5	8
敷金及び保証金の差入による支出	△14	△3
敷金及び保証金の回収による収入	3	15
その他	△8	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	△345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400	△740
長期借入れによる収入	—	250
長期借入金の返済による支出	△1,033	△877
自己株式の取得による支出	△0	△123
配当金の支払額	△166	△166
リース債務の返済による支出	△97	△120
その他	△34	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△931	△1,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△152	156
現金及び現金同等物の期首残高	1,697	1,669
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,545	1,825

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	セメント関連 事業	骨材事業	環境リサイクル 事業	不動産賃貸 事業	生コンクリート 事業	管路事業
売上高						
外部顧客への 売上高	7,891	6,719	3,557	554	8,533	1,386
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	477	979	59	45	18	183
計	8,368	7,698	3,617	599	8,552	1,570
セグメント利益 又は損失(△)	579	130	443	265	△141	239

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	計				
売上高					
外部顧客への 売上高	28,643	1,014	29,657	—	29,657
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,764	0	1,764	△1,764	—
計	30,407	1,014	31,421	△1,764	29,657
セグメント利益 又は損失(△)	1,517	△3	1,514	△106	1,407

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンクリート二次製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△15百万円及び持分法投資損失△91百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	セメント関連 事業	骨材事業	環境事業	不動産賃貸 事業	生コンクリート 事業	管路事業
売上高						
外部顧客への 売上高	8,518	6,794	3,427	557	7,141	1,354
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	372	1,037	36	44	4	13
計	8,890	7,832	3,464	602	7,145	1,368
セグメント利益 又は損失(△)	597	142	224	252	△53	126

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	計				
売上高					
外部顧客への 売上高	27,793	845	28,638	—	28,638
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,510	1	1,511	△1,511	—
計	29,303	847	30,150	△1,511	28,638
セグメント利益 又は損失(△)	1,289	△50	1,238	△11	1,227

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンクリート二次製品事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去1百万円及び持分法投資損失△13百万円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. 従来、「環境リサイクル事業」としていた報告セグメントは、組織変更に伴い、第1四半期連結会計期間より「環境事業」に名称を変更しております。